

社協(しゃきょう)は、社会福祉協議会の略称です。



手話を学ぶ



白内障擬似体験 どう見える?



地域の方との交流



子どもヘルパー派遣事業。総合的な学習の時間を使い、地域の方との交流会や擬似高齢者体験を通して福祉を学びます。  
【下稻吉東小学校5年生。6月26日から12月12日まで。全8回】

## Contents ~もくじ~

表紙 下稻吉東小学校  
子どもヘルパー派遣事業

2 会長就任あいさつ  
善意銀行・よていろいろ

3 特集 地域のつながりと減災

4 地区座談会のお知らせ

# かすみがうら市社会福祉協議会 会長新任あいさつ



この度、かすみがうら市社会福祉協議会の会長に就任いたしました、坪井 透でございます。

多くの市民の皆様のご支持をいただき、市長に就任し、あわせての会長就任となりました。

さて、社会経済状況がめまぐるしく変化する中、少子高齢社会の急激な進行や共働き家庭の増加・核家族化等により、地域での相互扶助関係が希薄化し、子育ての孤立化や高齢者の独り暮らし、高齢者のみの世帯が急増しているのは、本市も例外ではありません。

そのような中、社会福祉協議会の基本理念である「ともに生き みんなと住み続けたい 思いやりのまちづくり」に基づき、「かすみがうら市に住んでいて良かった」「かすみがうら市に住みたい」と皆様によっていただけるよう、誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができる**福祉のまちづくり**を推進するため、高齢者福祉をはじめ、障がい児者福祉・子ども福祉等、市民の皆様との協働により、全力を挙げて地域福祉の充実推進に努めてまいります。

社会福祉協議会は、地域福祉の中核的な存在として、地域福祉活動の活性化を図るため様々な事業に取り組んでおりますが、そのためには、より多くの市民の皆様により地域が抱えている福祉の問題・課題への関心をもっていただき、積極的に地域福祉活動に参加していただくことが不可欠となります。皆様一人ひとりが主体的に関わりを持ち活動に参加いただくことで、大きな力が生まれるものと考えております。皆様とのネットワークをさらに密にし、ともに**福祉のまちづくり**を推進していきたいと考えておりますので、ご理解とご支援ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

社会福祉法人 かすみがうら市社会福祉協議会 会長 坪井 透

## 理事会評議員会報告

平成26年度 第2回 理事会 平成26年8月5日

平成26年度 第2回 評議員会 平成26年8月5日

**議題** ①かすみがうら市社会福祉協議会会長の選任について  
**報告** ①かすみがうら市社会福祉協議会副会長理事の順位について

**議題** ①かすみがうら市社会福祉協議会理事の選任について  
②かすみがうら市社会福祉協議会監事の選任について

## 善意銀行

みなさまからお寄せいただいた善意のこころをご紹介します。

お寄せいただいた善意は、ご寄贈の趣旨に沿ってかすみがうら市の地域福祉向上のために活用させていただきます。(寄付金は、所得税法上の寄付金控除が受けられます。)

平成26年6月1日～7月31日 順不同・敬称略

### 預託金

- 上佐谷小学校 5,168円
- 遊楽會 荒井静江 21,097円
- 匿名 45,000円
- マタニティベルト購入(3名) 3,000円

### 古切手

- 府川 博 ● 待山 健 ● (有)小山組

他多くの皆さまにご協力いただいております。



障がいのある子もいない子も一緒にあそぼう  
**おもちゃ図書館 ひよっこ**

おもちゃ図書館は、障がいの有無の枠を越えて、ともに遊び交流し育ちあう場として開催しています。

毎週木曜日  
9:30～11:30  
**やまゆり館**  
対象:未就学児  
必ず保護者同伴でご利用ください。

ひきこもりサロン  
**フリースペース フラット**

ひきこもりがちな方とその家族のための集いの場です。

	<b>あじさい館</b>
9月	27日(土)
10月	25日(土)
11月	22日(土)

時間 13:30～16:00  
場所 あじさい館 講座室

**フラットお立ち寄りください**

ちょっと悩みを聞いてほしい時は  
**心配ごと相談**

	<b>女性の家</b>	<b>あじさい館</b>
9月	10日(水)	24日(水)
10月	8日(水)	22日(水)
11月	12日(水)	26日(水)

※電話での相談は受けておりません

時間(受付) 13:30～15:00  
相談終了15:30

**予約不要 直接お越しください**

専門家の意見が聞いてみたい時は  
**なんでもかんでも相談**

心理・精神  
法律・医療  
保育・障がい  
の専門相談員が応じます。 法律は要予約、先着3名まで

	<b>やまゆり館</b>
9月	20日(土)
10月	18日(土)
11月	15日(土)

時間 13:30～16:30

**法律相談は要予約! 029-898-2527**  
予約受付は平日8:30～17:15

子育ての悩み 発育の悩み、保育士さんに聞いてみたいときは  
**子育て相談**

	<b>やまゆり館</b>
9月	11日(木)、25日(木)
10月	9日(木)、23日(木)
11月	13日(木)、27日(木)

時間 9:00～11:00  
14:00～16:00

**要予約! 029-832-5601**



「減災」という言葉を聞いたことがありますか？

「減災」とは、災害による被害を、できるだけ小さくする取り組みのことです。

地震・津波・台風・洪水など自然災害は、いつも「待ったなし」です。少しでも災害被害を軽減できるよう、みんなで力を合わせてふだんからの備えをしましょう。

住居の耐震化や非常食の準備、避難準備品をそろえておくなど、様々な「備え」がありますが、**ふだんからの地域のつながり**から、減災について考えてみましょう。

## 災害被害を少なくする

じじよ **自助**

きょうじよ **共助**

- 大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力では食い止めることはできませんが、災害による被害は、私たちの日ごろの努力で減らすことができます。
- 行政による「公助」を基盤に、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人どうしが助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための**大きな力**となります。
- 災害が起きてからでは、間に合いません。ふだんできていないことを災害時に行うことはできません。平時から「**自分ですること**」「**家族ですること**」「**ご近所と力を合わせてできること**」などについて考え、いつ来るかわからない災害に備えておくことが大切です。

### 自分でできること

- 近くの避難場所と道のりの確認
- 非常食の準備
- 「あれば便利なもの」ではなく「なければ困るもの」の常備

### 家族でできること

- 安否確認の方法を決めておく

災害用伝言ダイヤル **171**の活用

### ご近所で

### 力を合わせてできること

- 日ごろからのご近所つきあい



いつでも声かけ、ご近所どうし

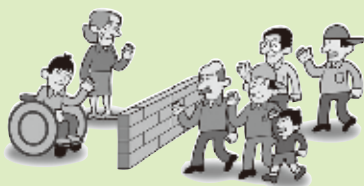
ほかには  
何が  
できるか



考えてみましょう。

## ふだんからの**地域のつながり**が大切です

- 阪神淡路大震災の時、家の下敷きになった人々の多くを助け出したのは、家族や近所の人たちでした。大規模災害時の救助や避難などは、ふだんの近所つきあい、地域のつながりが力を発揮します。



ふだんからお互いに声をかけあうと



いざというとき、助け合える

- 区や常会・自治会などで、地域防災に関する取り組みを学んだり、避難訓練を行うことで、いざという時地域の力が発揮できます。



炊き出し訓練を  
してみる

歩いて避難所へ  
行ってみる



みんなで  
救護の手順を学ぶ

9月は防災月間です。ふだんの「備え」を確認してみましょう。



～ともに生き みんなと住み続けたい 思いやりのまちづくり～

# 地区座談会のお知らせ

地域の「困った～」を「よかった～」に

地域の「困った」を、みんなで『どうしたら解決できる?』か考えて「よかった」  
に変えるきっかけをつくる、福祉のまちづくりのための座談会です。

今回のテーマは「高齢福祉」と「子育て支援」

## 千代田地区 座談会

対象：千代田中学校区に  
お住まいのみなさま

日時：平成26年9月9日(火)  
午後7時から 9時

場所：千代田公民館

## 霞ヶ浦地区 座談会

対象：霞ヶ浦地区に  
お住まいのみなさま

日時：平成26年9月10日(水)  
午後7時から 9時

場所：あじさい館

## 下稲吉地区 座談会

対象：下稲吉中学校区に  
お住まいのみなさま

日時：平成26年9月11日(木)  
午後7時から 9時

場所：やまゆり館

### 座談会を開く目的は？

座談会は、地域における日常生活の課題の中で、特に必要と思われるテーマについて話し合う機会を設けたものです。

地域の皆さんの力で「地域福祉」活動がさらに活発化するよう、話し合ってください。

「こういう活動をしたいんだけど」「こんなサービスがあったらいいな」など、日ごろ、ふと思うことを話しに来てみませんか？話し合えば、皆さんの知恵と力で良いアイデアが生まれるかも!?

ご近所お誘い合わせで  
ご参加、お待ちしております

「かすみくら」善意銀行」は2ページに掲載しました。